キリスト教への対応と海外への出兵

学習日　　月　　日　　点

1　次の文章と資料を読んで、あとの各問いに答えなさい。

豊臣秀吉は、はじめはキリスト教の布教を認めていた。しかし、九州を従えたあと、長崎が教会の領地として寄進されていることを知り、1587年に次の資料の法令を出した。

> 一　キリスト教の宣教師を日本に住まわせることはできないので、
> 20日以内に準備をして国へ帰れ。
> 一　ポルトガルやスペインの船が商売のために来るのは別であり、
> 今後も自由に売買してよい。

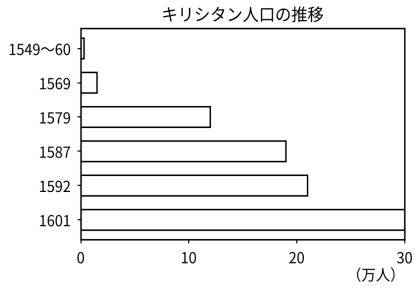
① 資料の法令を何というか答えなさい。　（　　）

② 秀吉がキリスト教の布教を危険と考えたのはなぜか。「侵略」の語を使って書きなさい。

（　　）

③ 図は、日本のキリシタンの数の移り変わりを示している。資料の法令が出されたあとも数が増え続けたのはなぜか。資料を参考に、「貿易」の語を使って書きなさい。

（　　）



2　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

全国を統一した秀吉は、中国の（　A　）を征服しようと考え、1592年に大軍を朝鮮へ送った。日本の軍は朝鮮の首都を占領したが、民衆の抵抗や（A）の援軍にあって押しもどされた。1597年にもふたたび兵を送ったが、日本の軍は苦戦した。

① Aにあてはまる王朝の名を答えなさい。　（　　）

② 1592年の出兵を何というか答えなさい。　（　　）

③ 1597年の出兵を何というか答えなさい。　（　　）

④ 1598年、日本の軍は朝鮮から引きあげた。そのきっかけを、次から1つ選びなさい。

ア　秀吉が病死した　　イ　明と講和が成立した　　ウ　朝鮮の首都を占領した

（　　）

⑤ 朝鮮への出兵のときに連れてこられた朝鮮の陶工によって、佐賀県で始められた焼き物を何というか答えなさい。　（　　）

⑥ 次のア～ウを、年代の古い順に並べかえなさい。

ア　朝鮮へ兵を送った　　イ　関白に任じられた　　ウ　関東の北条氏をほろぼした

（　　→　　→　　）

解答

1 ① バテレン追放令

② キリスト教の布教が、スペインやポルトガルの侵略と結びついていると考えたから。

③ 南蛮貿易は禁止しなかったため、一部の宣教師が日本にとどまって布教を続けたから。

2 ① 明

② 文禄の役

③ 慶長の役

④ ア

⑤ 有田焼

⑥ イ→ウ→ア